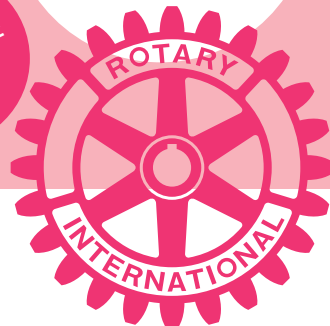




国際ロータリー第2530地区 郡山アーバンロータリークラブ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 佐久間 英一
会長 宮崎 登志行
幹事 采女 真弓



第38回例会 H.29.4.26 (水) ☁

- ▶開会点鐘 ▶ロータリー歌斉唱「我らの生業」
- ▶四つのテスト唱和 渡邊孝子さん

会長挨拶

宮崎登志行 会長

今日はペットボトルのキャップを駐車場で回収していただいております。皆様のご協力ありがとうございます。

先日、人材派遣会社の社長の話を聞く機会がありました。その中から2つだけご紹介して挨拶に代えたいと思います。運が良いとか悪いとか言いますが、出会った人とのご縁を大切に、そしていろいろな形でのご恩を大切にしていれば、自然に運は良くなっていくと思っていると話していました。また、よく心配りが大事だと言われるが、自分は心配りは得意ではないけれども、心配り=心配をしようと社員に言っているそうで、相手を常に気にかけて思いやり、心配していきたくと話していました。

新入会員入会式

北見賢一さんのご紹介

采女真弓幹事

北見さんの職業分類は酒造販売メーカー、サントリー酒類(株)福島支店支店長で、渡部宏夫さんの後任者です。

挨拶

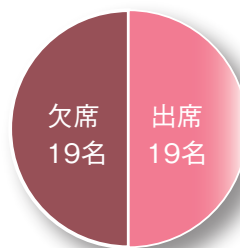
北見賢一さん



4月1日付けで福島支店に赴任いたしました。前任の渡部宏夫と同じく私も会津生まれですが、福島を長く離れておりました。お得意先の挨拶回りのために県内を走り回っておりまして、改めて福島県の広さを実感しております。皆様に教えていただきながら仲良くさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

出席報告

小林悦子 副委員長



総員 38名

出席率 50%

前回修正率 67.57%

メイクアップ 蔭山寿一さん

スマイルBOX報告

佐藤洋子 委員長

- ☺北見 賢一▶よろしくお願ひいたします。
- ☺鈴木かおる▶本日はよろしくお願ひいたします。
- ☺佐藤 功一▶鈴木かおるさんの卓話を楽しみにして。
- ☺岩山慎一 ☺宮崎登志行 ☺采女 真弓 ☺高橋 功
- ☺蔭山寿一 ☺味戸誠一郎 ☺大山三起雄 ☺橋本弘幸
- ☺津野順子 ☺佐藤 洋子

エコキャップ回収報告

鈴木尚子国際奉仕委員長

地下駐車場でエコキャップを回収いたしました。ご協力ありがとうございました。宮崎さんに預かっていただけて届けていただきます。武藤さんにトラックを手配していただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。





プログラム／会員卓話



「2530地区
青少年奉仕の現状」
鈴木かおる 会計

私は 2 年間、地区の青少年奉仕委員会のインターアクト委員会を担当させていただいておりますので、そのご報告も兼ねてお話をさせていただきたいと思います。ロータリーの奉仕活動のひとつである

青少年奉仕について皆さんにご理解いただき、今後の活動にお役に立てていただきたいと思います。レジュメを用意してまいりました。

国際ロータリーは創設当初から、青少年のニーズへの対応を奉仕対象と考えていました。初期の活動は地域的でしたが、1913 年にニューヨーク州シラキュースから始まって、全米各地に広がりました。1916 年にオハイオ州シンシナティの国際大会で、青少年活動の推進が正式に認証され、海外にも活動が拡大しました。1962 年に最初のインターアクトクラブ（IAC）がフロリダ州メルボルン高校に結成されました。日本では 1963 年に仙台育英学園高校 IAC が創立されました。なんと 100 名を超える会員数で始まったそうです。地区では 1966 年に福島北 RC の提唱で学法松韻学園福島高校に IAC が設立されました。高校卒業後の青少年のために、1968 年にノースカロライナ州ノースシャーロットローターアクトクラブ（RAC）が設立されました。日本では同年に国際商科大学 RAC が会員数 12 名で設立されました。地区で最初の RAC は、1973 年に会津若松南 RC の提唱で会津若松 RAC が設立されました。当初は社会奉仕委員会の小委員会でしたが、青少年育成の重要性をかんがみ、第 5 奉仕部門と呼ばれたこともあり。全ての地区とクラブは、新生代の基本的ニーズである健康、人間の価値、教育、自己開発を支援するプロジェクトを立ち上げるよう推奨されています。

以前はクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の 4 大奉仕でしたが、2010 年の規定審議会で、新世代委員会が新世代奉仕委員会となり、5 大奉仕となりました。さらに 2013 年の規定審議会で青少年奉仕委員会と名称が変更されました。現在の地区の青少年奉仕委員会はインターアクト委員会、ローターアクト委員会、ライラ委員会（RYLA＝Rotary Youth Leadership Award）、青少年交換委員会

の 4 つで構成されております。青少年交換委員会は以前は国際奉仕委員会の中にありましたが、青少年奉仕委員会に加えられました。青少年奉仕委員会は、地区資金の約 4 分の 1 に当たる 480～500 万円を頂戴して活動しております。

「IAC、RAC と提唱クラブ一覧表」にあるように、地区には 15 の高校、専門学校と中高等学校に 1 つずつ、2 つの中学校に IAC があり、3 つの大学、4 つの社会人の RAC があります。IAC は 12～18 才、RAC は 18～30 才が対象で、地区では新クラブの提唱をサポートしております。現在 IAC は 600 人ほどが活動しており、地区から IAC 年次大会に 20 万円、国際理解研修会に 30 万円の補助を出しており、各校から数人ずつが研修に参加しております。リーダー研修会は学校年度に合わせて毎年 5～6 月に開催されております。また連絡協議会を年 2 回開催しております。RAC は全国に 300 クラブ、会員数は約 3300 人おります。ロータリー青少年交換委員会は、15～19 才の高校生を対象に 1 学年度の海外への交換留学をする制度で、今年度はメキシコから 2 名の留学生が桜の聖母と会津ザベリオ学園高校に通っております。ライラ委員会はロータリー青少年指導者育成プログラムで、14～30 才の青少年を対象にした 1 泊 2 日の集中研修プログラムです。地区では 1979 年に取り入れ、今年は 5 月末の土日にブリティッシュヒルズで開催する予定です。この活動支援のために各分区の会長幹事に訪問してお願いをしております。資料の最後にライラ研修会の出席状況があります。それぞれが青少年奉仕活動に頑張っておりますので、これからも皆さんのご協力をよろしくお願いします。

ロータリー財団寄付者

■橋本 弘幸 ■味戸誠一郎 ■高橋 功

米山記念奨学会寄付者

■津野 順子 ■采女 真弓 ■大山三起雄
■高橋 功 ■蔭山 寿一 ■味戸誠一郎
■橋本 弘幸

ポリオ寄付者

■鈴木かおる ■橋本弘幸 ■蔭山寿一

▶ 閉会点鐘

(株) F L A G S

土 田 博

郡山市名郷田2-1

TEL (927) 5568

(有) ダ ン

津 野 順 子

郡山市長者1-5-6

TEL (922) 7506